

# 静岡県下水道防災計画

(別冊様式集)

令和7年 4月

## 静岡県下水道防災計画(別冊様式集) 目次

震災発生時(発生から5日以内)		
整理番号	様式名	摘要
1-1	管路の緊急調査表	緊急調査時
1-2	施設被害報告様式	緊急調査終了後
1-3	静岡県への第一報	緊急調査終了後
震災発生後(発生から1月以内)		
整理番号	様式名	摘要
2-1	支援活動可能体制の報告	緊急調査終了後
2-2	人孔目視調査記録表(一次調査用)、災害調査日報、写真帳	一次調査時
2-3	支援要請書	一次調査終了後 二次調査前
2-4	支援要請(了解)内容	一次調査終了後 二次調査前
2-5	被害状況報告書	二次調査時
2-6	本管用調査記録表(二次調査用)	二次調査時
2-7	人孔目視調査記録表(二次調査用)	二次調査時
災害復旧関係		
整理番号	様式名	摘要
3-1	被災状況報告書(第 報)	緊急調査後(被災後 3 日以内)
3-2	災害報告書(国土交通大臣あて)	一次調査後(被災後 10 日以内) 二次調査後(被災後1ヶ月以内)
3-3	災害報告書(県知事あて)	一次調査後(被災後 10 日以内) 二次調査後(被災後1ヶ月以内)

管路の緊急調査表

調査日時		記録者	
処理区		処理分区	図面メッシュ
人孔番号		GPS E= ,N=	
道路種別		国道・県道・市町村道・私道・その他( )	管理者
占用位置		緊急路等の重要路線・車道・歩道・その他( )	写真No.
調査項目	路面との段差	段差なし・段差あり(浮上約 cm、沈下約 cm)	
	周辺路面状況	異常なし・陥没・隆起・亀裂・噴砂・噴水・その他( )	
	人孔蓋の状況	異常なし・破損・ずれ・その他( )	
	車両通行の可否	可・否(人孔浮上、路面陥没のため車両通行困難)	
緊急措置及び 応急復旧工事の有無		無・有(安全柵設置、路面すり付け)	
被災状況、 緊急措置及び 応急復旧工事 状況写真	No.1(人孔浮上状況)		No.2(上流路線周辺路面状況)
	No.3(下流路線周辺路面状況)		No.4(蓋状況)
	No.5(安全柵設置状況)		No.6(路面すり付け状況)

点検・調査の実施状況、被害状況、対応状況等を  
随時記載してください。

被害が確認された場合、復旧見込み、被害規模等を  
作成時点で可能な範囲で記載してください。

様式1-2-1

○下水道  
・被害あり。  
<処理施設>

報告時期	市町村・流域等名	処理施設名	点検・調査の実施予定		点検完了見込み	排水作業の有無 ①有 ②無	排水作業の有無 ①有の場合 排水ポンプ車(仮設ポンプ)設置状況		被害の有無 ①有 ②無	溢水の有無 ①有 ②無	被害状況、対応状況等		復旧見込み (仮復旧含む)	復旧見込み、被害規模等		現時点で把握出来ている場合は入力してください。		
			点検実施状況 ①点検済み ②点検中(着手済み) ③点検未着手	点検で③点検未着手 点検済みの場合、 点検着手予定日			規格及び台数	作業区分及び稼働状況			被害状況等(応急復旧が必要な箇所) ※応急復旧が完了した場合は、その日 にも記載してください。	左記における対応状況等 ※水処理機能への影響について記載してくだ さい。		応急復旧が必要な箇 所における下水道の 状況 ①「通常運転」 ②「断水中」	下水道使用制限の有 無 ①有 ②無		左記で①有(を認識し た場合は、その影響人 口等を記入してくださ い。	その他(特に施設の排水状況)
記載例 ●●	○市	〇〇浄化センター	②点検中(着手済み)	—	〇月〇日完了見込み	①有	〇m <sup>3</sup> /min × 〇台	周辺一帯の浸水解消or施設内排水 作業中or待機中or稼働済	①有	②無	浸水により処理機能が停止。 仮設ポンプの設置が完了し、排水機能を確 保。水処理機能に影響なし。	〇月〇日 or 〇月上旬	①「通常運転」	①有	約〇人(約〇世帯)	なし	有り	

点検・調査の実施状況、被害状況、対応状況等を  
随時記載してください。

被害が確認された場合、復旧見込み、被害規模等を  
作成時点で可能な範囲で記載してください。

○下水道  
・被害あり。  
<ポンプ場(合流・汚水・雨水)>

様式1-2-2

記載例	報告時間	市町村・流域等名	ポンプ施設名 (合流・汚水・雨水)	点検・調査の実施予定		排水作業の有無		被害状況、対応状況等				復旧見込み、被害規模等					
				点検実施状況 ①点検済み ②点検中(着手済み) ③点検未着手	左記で「③点検未着手」 を選択した場合、点検着 手予定日	排水作業の有無 ①有 ②無	①有の場合 排水ポンプ車(仮設ポンプ)設置状況		被害の有無 ①有 ②無	溢水の有無 ①有 ②無	被害状況等(応急復旧が必要な箇所) ※応急復旧が完了した場合は、その 日にも記載してください。	左記における対応状況等 ※排水機能への影響について記載してください。	復旧見込み (仮復旧含む)	応急復旧が必要な箇 所における下水道の 状況 (雨水ポンプ場の場合 は、「-」) ①「通常運転」 ②「断水中」 ③「-」	下水道使用制限の有 無 (雨水ポンプ場の場合 は、「-」) ①「有」 ②「無」 ③「-」	被害規模 <合流・汚水ポンプ場> 左記で「①有」を選択した場合は、 その影響人口等を記載してくださ い。  <雨水ポンプ場> 排水量積約〇ha	その他
							規格及び台数	作業区分及び稼働状況									
●●	○市	○○雨水ポンプ場(雨水)	③点検未着手	○月○日着手予定	○月○日完了見込み	①有	○m <sup>3</sup> /min×〇台	施設内排水or雨水ポンプ場の代替機能 作業中or待機中or撤収済	①有	②無	雨水によりポンプが停止。	場内が浸水しているため、排水ポンプ車により排水作 業中。 排水機能低下。	○月○日 の ○月上旬	③「-」	③「-」	排水量積約〇ha	・汲水解消後、ポンプの点検を 実施予定(○月○日点検着手予 定)。 ・点検の結果、ポンプが稼働で ないことが判明した際は、仮設 ポンプの手配が必要。



点検・調査の実施状況、被害状況、対応状況等を  
随時記載してください。

被害が確認された場合、復旧見込み、被害規模等を  
作成時点で可能な範囲で記載してください。

様式1-2-4

○下水道  
・被害あり。  
<管渠・マンホール(雨水)>

点検・調査の実施予定					被害状況、対応状況等			復旧見込み、被害規模等			管渠の1次調査・2次調査等の状況 (0次調査:地上からの目視、1次調査:マンホールを開けて確認、2次調査:TVカメラ等による調査)										
報告時間	市町村・流域等名	0次調査実施状況 ①調査済み ②調査中(着手済み) ③調査未着手 ※0次調査:地上からの目視	左記で「③調査未着手」を選択した場合、点検着手予定日	0次調査完了見込み ※左記の0次調査実施状況欄で、「②調査中(着手済み)」又は、「③調査未着手」を選択した場合は必ず記入してください。	被害の有無 ①有 ②無	被害状況等(応急復旧が必要な箇所)	左記における対応状況等 ※流下機能への影響について記載してください。応急復旧が完了した場合は、その日にも記載してください。	復旧見込み (仮復旧含む)	被害規模(排水面積など) ※被害箇所が複数ある場合は、箇所毎に記載してください。	その他	①総延長 (m)	②1次調査対象延長 (m) ※0次調査により1次調査の必要が認められた延長	③1次調査済み延長 (m)	④1次調査残延長 (m)	⑤1次調査完了予定日	⑥2次調査対象延長 (m) ※1次調査により2次調査の必要が認められた延長	⑦2次調査済み延長 (m) ※最終的には(⑦)=(⑥)	⑧2次調査開始日(予定or確定) ※「予定」or「確定」の区分を明確にしてください	⑨2次調査完了予定日	⑩被災延長 (m)	
記載例 ●●	○市	①調査済み	—	—	①有	合計 2箇所 <内訳> (A排水区) 管路閉塞1箇所 (B排水区) 管路閉塞1箇所	(A排水区) 管路閉塞1箇所について、○月○日時点で応急復旧済み。流下機能に影響なし。 (B排水区) 管路閉塞1箇所について、管路内の土砂撤去中。	(A排水区) ○月上旬 (B排水区) ○月○日	(A排水区:閉塞1箇所) ・排水面積約○ha (B排水区:閉塞1箇所) ・排水面積約○ha		14,870.0	14,610.0	14,610.0	0.0	4/25	6,020.0	2,000.0	4/26 (予定)	5/16	3,000.0	

点検・調査の実施状況、被害状況、対応状況等を

被害が確認された場合、復旧見込み、被害規模等を

○下水道

・被害あり。

<その他施設の被害(処理場・ポンプ場、管渠・マンホール以外)>

随時記載してください。

作成時点で可能な範囲で記載してください。

様式1-2-5

記載例

報告時間	市町村・流域等名	点検・調査の実施予定		被害状況、対応状況等			復旧見込み、被害規模等					
		点検実施状況 ①点検済み ②点検中(着手済み) ③点検未着手	左記で「③点検未着手」を選択した場合、点検着手予定日	点検完了見込み ※左記の点検実施状況欄で、「②点検中(着手済み)」又は、「③点検未着手」を選択した場合は必ず記入してください。	被害の有無 ①有 ②無	被害状況等(応急復旧が必要な箇所)	左記における対応状況等 ※流下機能への影響について記載してください。応急復旧が完了した場合は、その日にも記載してください。	復旧見込み (仮復旧含む)	応急復旧が必要な箇所における上水道の状況 (雨水の場合は、「-」) ①「通常運転」 ②「断水中」 (「-」)	下水道使用制限の有無 (雨水の場合は、「-」) ①「有」 ②「無」 ③「-」	被害規模 <合流・汚水関連施設> 左記で「①有」を選択した場合は、その影響人口等を記載してください。  <雨水ポンプ場> 排水面積を記載してください。	その他
●●	○市	③点検未着手	○月○日着手予定	○月○日完了見込み	①有	マンホールポンプ1箇所(汚水)	周辺部の排水作業中。排水後に、設備の点検を行い、対応方針を決定する予定。排水機能低下。	○月○日 or ○月上旬	①「通常運転」	①「有」	○人(○世帯)	

## 静岡県への第一報

(〇〇土木・市・町→都市局生活排水課)

FAX 054-221-3586 E-Mail: gesui@pref.shizuoka.lg.jp

報告日時 年 月 日 時 分

(1) 処理場・ポンプ場への被害

	被害状況	機能に影響 (被害状況ありの場合)	被災内容 (機能に影響がある項目の頭に◎)
〇〇浄化センター	あり(   %) なし 調査中	あり(   %) なし 調査中	
□□ポンプ場	あり(   %) なし 調査中	あり(   %) なし 調査中	

(2) 管渠・マンホールの被害 ( 調査率   %)

被災状況	被災内容 (機能に影響がある箇所・項目の頭に◎)
あり(   %) なし 調査中	

(3) その他特記事項

市町の下水道災害対策本部設置状況

・あり 対策本部設置時刻 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ :

・なし

・被災状況等現時点で把握している事があれば記載してください。

発信者 \_\_\_\_\_

連絡先 (tel・携帯電話・無線)

(下水道の地震対策マニュアル 別冊・緊急対応マニュアル 2006年版) 参考

※H23.3.11 訓練において、様式提案があり今年度試行的に使用します。

## 支援活動可能体制の報告

縣市町名 \_\_\_\_\_

- 1 支援期間  
令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
- 2 支援要員  
土木職 名  
  
機械職 名  
  
電気職 名
- 3 支援資器材  
(1) 車両 台  
(2) TVカメラ車  
(3) その他資器材  
・  
・  
・

「令和〇〇年度下水道災害時中部ブロック応援体制について（通知）」の「下水道提供可能資器材リスト」一覧表から変更がなければ、「変更なし」と報告してください。

人孔目視調査記録表（1次調査用）

様式 2-2-1

被災自治体		調査自治体		調査班					
調査日時		令和 年 月 日 時		記録者					
調査ブロック		処理分区		図面番号					
マンホール	道路情報	マンホール番号	マンホール深		m				
		マンホール識別	0号・1号・2号・その他（ ） 組み立て・現場打ち						
		道路種別	国道・県道・市町村道・私道・その他（ ）						
		占用位置	緊急路等の重要路線・車道・歩道・その他（ ）			写真No.			
路面障害	状況	路面との段差	段差なし・段差あり（浮上 約 cm、沈下 約 cm）			※浮上・沈下の高さを下図に示すこと。			
		周辺路面状況	異常なし・陥没・隆起・亀裂・噴砂・噴水・その他（ ）						
広域被害	状況	液状化被害	特になし・被害小・被害大・その他（ ）						
		津波被害	特になし・被害小・被害大・その他（ ）						
		その他							
マンホール障害状況	ふた及び受枠	異常なし・破損・ずれ・ふたの開閉不可・ガタつき・その他（ ）				※異常箇所を下図に示すこと。			
	躯体内部	異常なし・クラック・破損・ずれ・侵入水・その他（ ）							
	滞水状況	なし ・ 滞水深 cm ・ 不明							
	土砂堆積状況	なし ・ 土砂堆積 cm ・ 不明							
	悪臭の発生	なし ・ 有り ・ 住民からの苦情有り							
	下水の流出	なし ・ 有り ・ 住民からの苦情有り							
	危険物の流入	なし ・ 有り ・ 住民からの苦情有り							
	特記事項								
管きよ情報	管口位置(下図)	下流No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8
	管きよ番号								
	管種								
	管径(mm)								
管口障害状況	本管突込み	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明
	本管拔出し	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明
	破損	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明
	侵入水	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明
	特記事項								
写真No.									
判定	応急対応の必要性	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
	2次調査の必要性	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
総合判定		応急対応の必要性	要・不要						
		2次調査の必要性	要・不要						
備考・略図									



【第1次調査用】

## 災害調査日報

様式 2-2-3

● 日付

調査自治体名					
調査都市				天候	
調査年月日	令和 年 月 日			編成人数	
調査班名		記入者名		編成人員	
調査内容					
1次調査 【今回調査】	実施延長(km)	本日		累計	
	実施スパン数	本日		累計	
	実施マンホール数	本日		累計	
2次調査	必要延長(km)	本日		累計	
	必要スパン数	本日		累計	
	必要マンホール数	本日		累計	
備考					

二次調査の必要性の判断目安

- ① 人孔内の滞水
- ② 人孔の浮上・沈下
- ③ 管内の途中水没・著しいたるみ
- ④ 本管の破損等

- ⑤ 管内への著しい侵入水
- ⑥ 管内への土砂流入
- ⑦ その他

(本管上の大きな陥没、隆起、段差等が、管路にも影響している場合)



## 支援要請書

## I 支援要請

## 1 市町⇒県

発信日時	令和 年 月 日 時	被災自治体名；
受信日時	令和 年 月 日 時	
受信日時	令和 年 月 日 時	静岡県交通基盤部都市局生活排水課 T E L 054-221-3067 F A X 054-221-3586
支援要請理由	地震・その他（ ）	
支援要請内容	別紙のとおり	
支援要請期間	令和 年 月 日～令和 年 月 日	

## 2 県⇒下水道管路管理業協会中部支部静岡県部会

発信日時	令和 年 月 日 時	静岡県交通基盤部都市局生活排水課
受信日時	令和 年 月 日 時	下水道管路管理業協会静岡県部会 T E L 053-471-3161 F A X 053-471-9235

## II 支援了解

## 1 下水道管路管理業協会中部支部静岡県部会⇒県

発信日時	令和 年 月 日 時	下水道管路管理業協会静岡県部会
受信日時	令和 年 月 日 時	静岡県交通基盤部都市局生活排水課
支援了解内容	別紙のとおり	

## 2 県⇒市町村

発信日時	令和 年 月 日 時	静岡県交通基盤部都市局生活排水課
受信日時	令和 年 月 日 時	
受信日時	令和 年 月 日 時	被災自治体名；

## 支援要請（了解）内容

## I 支援要請団体名

公益社団法人 日本下水道管路管理業協会中部支部静岡県部会

## II 人員

名

## III 資材・器材・物資等

1	簡易トイレ	基	2	汚泥吸引車	台
3	高圧洗浄車	台	4	給水車	台
5	管内調査用カメラ	台	6	コンクリートカッタ	台
7	陶管カッター	台	8	空気呼吸器	台
9	酸素マスク	個	10	酸素ポンペ	本
11	複合型ガス探知器	台	12	酸素濃度計	台
*	その他				

## IV 支援要請団体

- |   |              |   |                 |
|---|--------------|---|-----------------|
| 1 | 日本下水道事業団     | 2 | 全国上下水道コンサルタント協会 |
| 3 | 日本下水道管路管理業協会 | 4 | 日本下水道施設業協会      |
| 5 | その他（ ）       |   |                 |

## 被害状況報告書

調査班

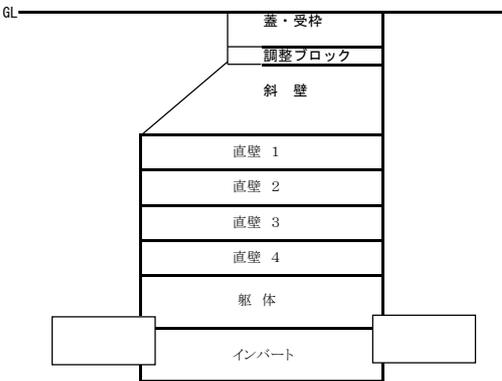
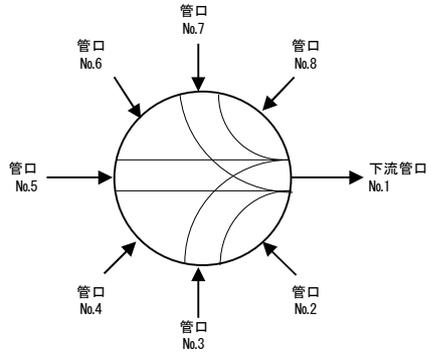
施設名						
発生場所	市・郡		町		地内・地先	
発生日時	令和	年	月	日	時	分
原因						
被害状況						
応急対策						
被害場所略図						



# 人孔目視調査記録表（二次調査用）

様式 2-7

調査自治体		調査会社			調査班				
調査日時		令和 年 月 日			記録者				
調査ブロック					図面メッシュ				
人孔番号		人孔深			m		GPS E=		N=
人孔種別		0号・1号・2号・小型Co・小型Rco・その他（ ）組立・現場打ち							
道路種別		国道・県道・市道・私道・その他（ ）							
占用位置		車道・歩道・その他（ ）							写真No.
人孔被害状況	路面との段差	段差無し・段差有り（浮上 約 cm、沈下 約 cm）							
	周辺路面状況	異常なし・陥没・隆起・亀裂・噴砂・噴水・その他（ ）							
	ふた状況	異常なし・破損・ずれ・その他（ ）							
	ふた受枠状況	異常なし・破損・ずれ・その他（ ）							
	調整コンクリート	異常なし・破損・ずれ・その他（ ）							
	斜壁	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・その他（ ）							
	直壁 1	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・その他（ ）							
	直壁 2	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・その他（ ）							
	直壁 3	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・その他（ ）							
	直壁 4	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・その他（ ）							
	躯体	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・その他（ ）							
	インバート	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・その他（ ）							
	滞水状況	なし・あり（滞水深 cm）							
	土砂堆積状況	なし・あり（土砂堆積 cm）							
悪臭の発生	なし・あり・住民からの苦情あり								
下水の流出	なし・あり・住民からの苦情あり								
危険物の流入	なし・あり・住民からの苦情あり								
管口状況	管路番号								
	管種								
	管径 (mm)								
	位置	下流No. 1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8
	本管突込み								
	本管拔出し								
	破損								
	浸入水								
	簡易カメラ調査								
	写真No.								
本復旧の必要性									
総合判定		備考・略図							



（下水道の地震対策マニュアル 別冊・緊急対応マニュアル2006年版）参考

被災状況報告書(第 報)

都道府県・市名: \_\_\_\_\_

被災日時: \_\_\_\_\_

担当者氏名(TEL): \_\_\_\_\_

異常要因: \_\_\_\_\_

施設名	所在地	管理者	被災概要等	応急復旧状況等	被災金額(千円)	備考
						図面添付: 有・無 写真添付: 有・無 参考資料: 有・無
						図面添付: 有・無 写真添付: 有・無 参考資料: 有・無
						図面添付: 有・無 写真添付: 有・無 参考資料: 有・無
						図面添付: 有・無 写真添付: 有・無 参考資料: 有・無
						図面添付: 有・無 写真添付: 有・無 参考資料: 有・無
						図面添付: 有・無 写真添付: 有・無 参考資料: 有・無

(下水道事業の手引き 令和6年版)P630参照

様式 3-1

様式第1（第4条関係）

番 号

第1表

年 月 日

国土交通大臣 氏 名 あて

都道府県知事 氏 名

災 害 報 告 書

年 月 日から 月 日までの（異常気象名）により公共土木施設に下記のと通りの災害が発生したので、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法施行令第5条の規定により報告します。

記

（総括表）

（金額の単位：千円）

区分	前回までの報告分						今回の報告分		年間の合計	
	自月日：至月日		自月日：至月日		自月日：至月日		自月日：至月日			
	異常気象名		異常気象名		異常気象名		異常気象名			
	気象コード		気象コード		気象コード		気象コード			
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額		
都道府県工事	河川									
	海岸（港湾に係るもの）									
	海岸（その他）									
	砂防設備									
	地すべり防止施設									
	急傾斜地崩壊防止施設									
	道路									
	橋梁									
	港湾									
	下水道									
	公園									
計										
市町村工事	河川									
	海岸（港湾に係るもの）									
	海岸（その他）									
	砂防設備									
	地すべり防止施設									
	急傾斜地崩壊防止施設									
	道路									
	橋梁									
	港湾									
	下水道									
	公園									
計										
計	河川									
	海岸（港湾に係るもの）									
	海岸（その他）									
	砂防設備									
	地すべり防止施設									
	急傾斜地崩壊防止施設									
	道路									
	橋梁									
	港湾									
	下水道									
	公園									
計										

(市町村別内訳表)

市町村名	前回までの報告分						今回の報告分		年間の合計	
	自月日：至月日		自月日：至月日		自月日：至月日		自月日：至月日			
	異常気象名		異常気象名		異常気象名		異常気象名			
	気象コード		気象コード		気象コード		気象コード			
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額		
計										

(災害原因)

主な被害 市町村						
連続雨量	月 日 時～ 月 日 時	ミリメートル	月 日 時～ 月 日 時	ミリメートル	月 日 時～ 月 日 時	ミリメートル
最大日雨量	月 日 時～ 月 日 時	ミリメートル/日	月 日 時～ 月 日 時	ミリメートル/日	月 日 時～ 月 日 時	ミリメートル/日
最大時間雨量	月 日 時～ 月 日 時	ミリメートル/時	月 日 時～ 月 日 時	ミリメートル/時	月 日 時～ 月 日 時	ミリメートル/時
最大平均風速	時 分～ 月 日 時 分	ミリメートル/秒	時 分～ 月 日 時 分	ミリメートル/秒	時 分～ 月 日 時 分	ミリメートル/秒
最大潮位	月 日 時 分	メートル	月 日 時 分	メートル	月 日 時 分	メートル
最大波高	月 日 時 分	メートル	月 日 時 分	メートル	月 日 時 分	メートル
その他						

第2表

番 号

年 月 日

都道府県知事 氏 名 あて

市町村長 氏 名

災 害 報 告 書

年 月 日から 月 日までの（異常気象名）により公共土木施設に下記のと通りの災害が発生したので、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法施行令第5条の規定により報告します。

記

（金額の単位：千円）

区分	前回までの報告分						今回の報告分		年間の合計	
	自月日：至月日		自月日：至月日		自月日：至月日		自月日：至月日			
	異常気象名		異常気象名		異常気象名		異常気象名			
	気象コード		気象コード		気象コード		気象コード			
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額		
河川										
海岸（港湾に係るもの）										
海岸（その他）										
砂防設備										
地すべり防止施設										
急傾斜地崩壊防止施設										
道路										
橋梁										
港湾										
下水道										
公園										
計										

（下水道事業の手引き 令和6年版 P633）参照